

商品番号 : CP-255H

ビデオスケーラー(アナログ RGB 信号/コンポーネントビデオ信号
/HDMI・DVI-D シングルリンク⇒HDMI・DVI-D シングルリンク信号
用 スキャンコンバータ(映像信号変換器))



【はじめに】

- 本製品をご使用になる前に、必ずこのマニュアルをよくお読みください。
- 本書の内容を許可なく転載することを禁じます。
- 本書の内容についてのご質問や、お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがございますのでご了承ください。
- 本書に記載している図などは実際のものとは異なる場合があります。

【概要】

CP-255H は、さまざまな映像・音声信号に対応した、高性能・多機能なビデオスケーラーです。

最大で 1080p、または WUXGA(1920×1200)までのアナログ RGB、コンポーネント映像、DVI-D シングルリンクおよび HDMI 映像と各種アナログオーディオ信号を入力でき、480i から 1080p まで、および WUXGA までの HDMI 映像信号に変換し出力します。

205MHz までの超広帯域に対応しており、HDMI は入出力とも HDCP に準拠しています。また、アップスキャン/ダウンスキャンやノイズリダクションの他、様々な画像調整機能を自在にお使いいただけます。

アナログ RGB を備えたパソコンを HDMI や DVI 対応のモニターで使用する場合や、プログレッシブ～インターレース映像の変換などに便利です。

高画質高精細の映像信号を要する、プロフェッショナル向け用途や大画面テレビでの使用に最適です。

【特徴】

- アナログ RGB、コンポーネント、HDMI の各種映像信号を、最大 1080p または 1920×1200 ピクセルまでの HDMI 映像に変換。
- インターレース映像 (480i、576i、1080i) プログレッシブ映像 (480p、576p、720p、1080p) の両方の入出力に対応しています。
- SXGA、UXGA、WUXGA といったパソコン用の解像度を、720P、1080i、1080p などの HDTV 向け解像度に変換し、液晶テレビなどに表示することが出来ます。
- TV 向け解像度は 50Hz、60Hz どちらのリフレッシュレートでも入出力可能。
※480i は 30×2 (NTSC 相当)、576i では 25×2 (PAL 相当) となります
- 接続されたディスプレイ機器を検出し、最適な解像度を自動判別。
- さらに、PC 向け、HDTV 向け各種出力解像度を、OSD メニューや附属のリモコンから簡単に選択できます。
- アナログ RGB、DVI-D 入力使用時には 3.5mm ステレオプラグから、コンポーネント映像入力時はオーディオ入力端子 (RCA) から音声信号を入力し、48KHz/16bit リニア PCM 形式で HDMI 端子より出力可能。
- 著作権保護規格 HDCP バージョン 1.1 に準拠。
- HDMI-DVI-D シングルリンク変換ケーブルを使うことで、DVI-D シングルリンクの入出力に対応します (DVI-D 出力時には音声出力はできません)。
- D 端子-コンポーネントビデオ端子変換ケーブルを使うことで、D 端子信号の入力にも対応します。
- 画像品質をきめ細かく調整するための OSD メニューを装備。
- 赤外線(IR)リモートコントロール機能を装備(リモコンで遠隔操作が可能)。
- ドライブソフトウェア不要で、プラグアンドプレイによる簡単なインストールです。

【仕様】

型番	CP-255H
入力端子(映像)	アナログ RGB(Dsub15 ピン) ×1、コンポーネントビデオ(YPbPr(YCbCr)) ×1、HDMI ×1
入力端子(音声)	アナログ RGB 使用時音声入力時 3.5mm ステレオプラグ ×1 コンポーネント映像入力時ステレオ音声端子 RCA メス(L/R) ×1 DVI-D 使用時音声入力時 3.5mm ステレオプラグ ×1
出力端子	HDMI ×1

対応入力解像度(アナログ RGB)	480P、576P、720P、1080P@50 または 60Hz VGA(640×480)@60/72/75/85Hz SVGA(800×600)@60/72/75/85Hz XGA(1024×768)@60/70/75/85Hz SXGA(1280×1024)@60/75/85Hz UXGA(1600×1200)@60Hz WXGA(1280×768)@60Hz WSXGA+(1680×1050)@60Hz WUXGA(1920×1200)@60Hz
対応入力解像度(コンポーネント映像)	480i(30 フレーム/秒)、576i(25 フレーム/秒)、 480P@60Hz、576P@50Hz、720P@50/60Hz、 1080i@50/60Hz、1080P@50/60Hz
対応入力解像度(DVI-D/HDMI)	480i(30 フレーム/秒)、576i(25 フレーム/秒)、 480P、576P、720P、1080i、1080P@50/60Hz VGA(640×480)@60/72/75/85Hz SVGA(800×600)@60/72/75/85Hz XGA(1024×768)@60/70/75/85Hz SXGA(1280×1024)@60/75/85Hz UXGA(1600×1200)@60Hz WXGA(1280×768)@60Hz WSXGA+(1680×1050)@60Hz WUXGA(1920×1200)@60Hz
出力解像度(DVI-D/HDMI)	480i(30 フレーム/秒)、576i(25 フレーム/秒)、 480P、576P、720P、1080i、1080P@50/60Hz VGA(640×480)@60/72/75/85Hz SVGA(800×600)@60/72/75/85Hz XGA(1024×768)@60/70/75/85Hz SXGA(1280×1024)@60/75/85Hz UXGA(1600×1200)@60Hz WXGA(1280×768)@60Hz WSXGA+(1680×1050)@60Hz WUXGA(1920×1200)@60Hz
出力音声仕様(HDMI 出力時のみ)	48KHz/16bit リニア PCM
電源 (付属 AC アダプタ)	出力:DC5V 2.6A 入力:AC100V
動作温度範囲	0°C~70°C
保存温度範囲	-40°C~85°C
寸法 (W x D x H mm)	180 x 124 x 25
本体重量	600g

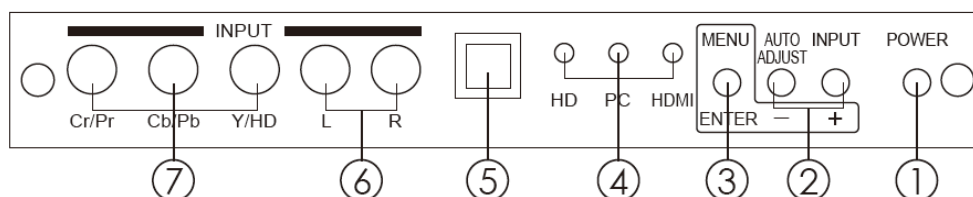
梱包内容	CP-255H 本体 x1、 コンポーネントビデオケーブル(RCA オス x3-RCA オス x3)1m x1 アナログ RGB ケーブル(DsubHD15 ピンオス-DsubHD15 ピンオス)1.2m x1 赤外線リモコン x1、AC アダプター x1、英文マニュアル
------	---

【接続方法】

- ① 接続する前に、接続するすべての機器の電源を OFF にしてください。
- ② 接続するソース機器(パソコン、DVD プレイヤーなど)と本機の入力側ポートを、適切なケーブルで接続してください。
- ③ 接続するディスプレイ機器(液晶テレビ・プロジェクター等)と本機の出側ポートを HDMI ケーブルまたは HDMI-DVI-D 変換ケーブルで接続してください。
- ④ 付属の AC アダプターを接続してください。

【外形図】

前面



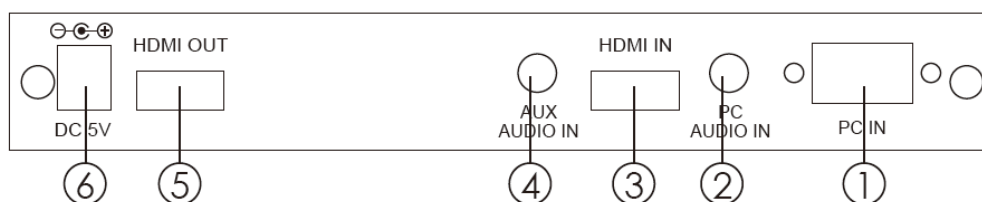
- ① このボタンを押して、本体の電源をオン/オフします。
- ② +/-ボタン:これらのボタンには以下の3つの機能があります。
 - a. 入力選択(「+」):「+」ボタンを何度か押して、入力ソースを選択します。入力ソースは、次の順序で切り替わります。
 HD(コンポーネント)→PC→HDMI
 - b. 自動調整(「-」):「-」ボタンを押すと、アナログ RGB またはコンポーネント信号の自動調整を行います。出力画像の位置(センタリング)と表示サイズ、カラーを調整します。また、OSDメニューから手動で微調整を行うことも可能です(詳細は9ページをご覧ください)。
 - c. OSDメニューモード時: +ボタンと-ボタンを押して、画面に表示されるハイライトバーを上下に移動し、項目を選択します。または、MENU/ENTER ボタンで項目を選択してから、選択したパラメータの設定値を調整します。
- ③ MENU/ENTER:このボタンには2つの目的があります。
 - a. このボタンを押すと、「OSD操作」(9ページ)に示されているOSDメインメニューが表示

示されます。

b. サブメニューを表示したり、選択したパラメータの設定値を調整するための「ENTER」キーとして動作します。

- ④ 入力 LED インジケータ: 現在選択されているソースの LED が点灯します。
- ⑤ IR センサー: 赤外線リモコンセンサー。
- ⑥ オーディオ L/R 入力 (RCA 端子): コンポーネント入力のステレオオーディオ入力。HDMI 入力時には使用できません。
- ⑦ コンポーネント入力 (RCA 端子): この入力端子とソース機器のコンポーネント出力端子を同梱の 3RCA-3RCA ケーブルで接続します。

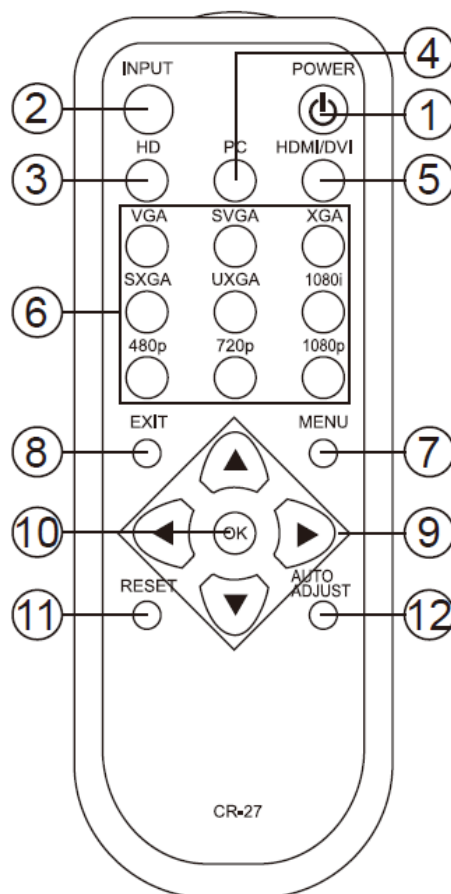
後面



- ① PC IN: パソコン等からアナログ RGB 出力を接続します。対応している PC 解像度の範囲は、VGA (640 × 480) @60Hz から WUXGA (1920 × 1080) @60Hz までです。
- ② PC AUDIO IN (3.5mm ステレオジャック): PC IN の使用時に入力可能な、3.5mm ステレオ音声ジャックです。
- ③ HDMI (DVI) IN: この HDMI 入力端子とソース機器の HDMI 出力端子を、HDMI ケーブルで接続します。または、DVI-HDMI 変換ケーブル等をお使いいただければ DVI-D リングルリンク映像の入力も可能です。対応解像度は、480i から 1080p、および VGA から WUXGA までです。
- ④ AUX (DVI) AUDIO IN (3.5mm ステレオジャック): このオーディオ入力は、HDMI 入力に、DVI-HDMI 変換ケーブルを使用して、DVI-D 信号が接続されているときだけ使用してください。CP-255H は、DVI および AUX オーディオ入力を HDMI 出力に変換します。このオーディオ入力は、入力が HDMI 信号のときには使用できません。
- ⑤ HDMI OUT: スケールされたデジタル HDMI 出力。この出力を HD ディ스플레이の HDMI 端子または DVI 端子に接続します。
- ⑥ 電源入力ポート: DC 5V 2.6A 電源アダプターを接続します。

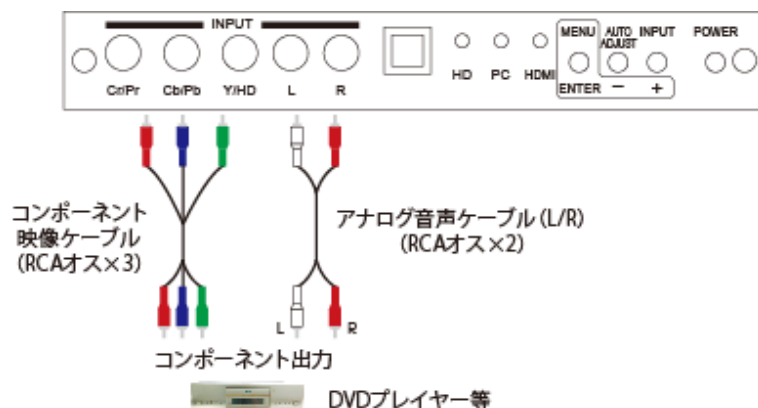
リモコン

- ① POWER: CP-255H の電源が入ります。電源が入っている状態で押すと、スタンバイモードになります。
- ② INPUT: このボタンを押すたびに、「コンポーネント→PC→HDMI」の順序で入力ソースを切り替えます。
- ③ HD 入力: コンポーネント入力を直接選択します。
- ④ PC 入力: アナログ RGB 入力を直接選択します。
- ⑤ HDMI/DVI 入力: HDMI(または DVI)入力を直接選択します。
- ⑥ 出力解像度選択ボタン: ボタンの 1 つを押して、出力解像度を直接選択します。
※これらのボタンで選択できない解像度を選択するには、OSD メニューより Menu/Output ページを表示し、表示解像度の一覧から選択してください。
- ⑦ MENU: OSD メインメニューを表示します。
- ⑧ EXIT: サブメニューまたはメインメニューを終了します。
- ⑨ 上/下/左/右: OSD 操作中に、画面に表示されるハイライトバーを目的の項目に移動するには、上/下ボタンを押します。選択した項目の設定値を増減するには、左/右ボタンを押します。
- ⑩ OK(Enter): 選択を確定します。
- ⑪ RESET: 装置の各種設定を工場出荷時の値にリセットします(5 秒前後時間が掛かります)。
- ⑫ AUTO ADJUST: 出力画像の位置・表示サイズを自動調整します。

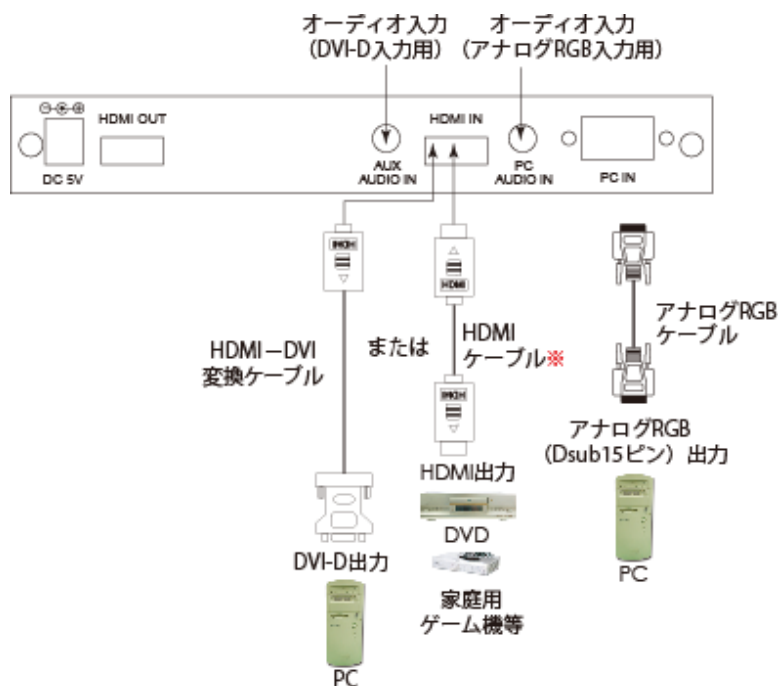


【接続例】

1.コンポーネント映像の入力

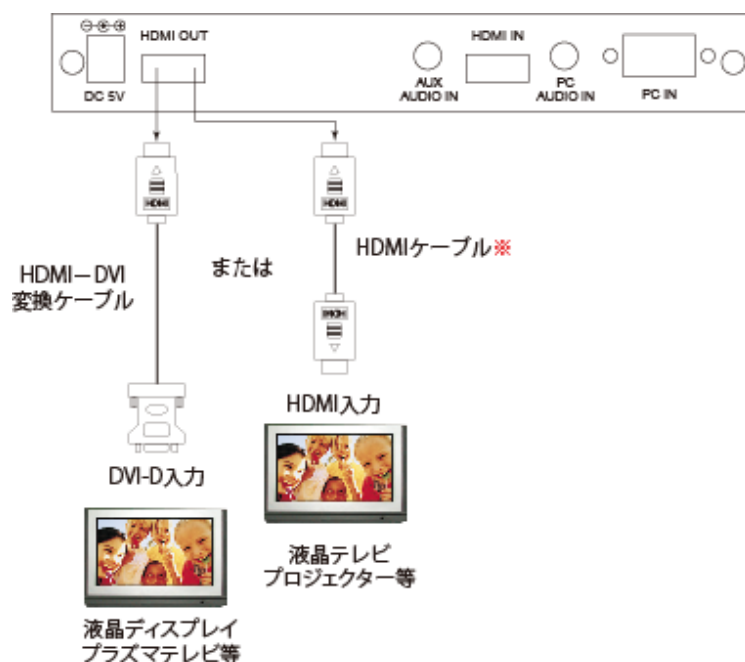


2.アナログ RGB または HDMI/DVI-D シングルリンクでの入力



※ソース機器からの音声信号がHDMI信号入力にふくまれている場合、本機のオーディオ入力 (DVI-D入力用) に音声信号を入力することはできません。

3.HDMI/DVI-D シングルリンク出力



※DVI-D シングルリンク出力をご利用の際、HDMI—DVI 変換アダプタ等(弊社型番:ADP-HM-DF など)を本機 HDMI OUTに取り付けると、AC 電源入力端子と干渉し、正常にご使用いただけない場合があります。DVI-D シングルリンク出力には、できるだけ HDMI—DVI 変換ケーブル(弊社型番: DVD-HDMIDVI-xx)をご利用下さい。

【接続ケーブルについて】

<コンポーネント映像入力>

1. 弊社のコンポーネント端子ケーブル VD-3RMM-xx または VD-3RMMHS-Mxx をご利用ください。

<アナログ RGB 入力>

1. 弊社のアナログ RGB ケーブル EDIS-HD15MM-xxx または EDIS-SHD15MM-xx をご利用ください。

<HDMI/DVI-D シングルリンク入力>

1. 弊社の HDMI ケーブル DVD-2HDMIHDMI-xx または DVD-2HDMIHDMI-Mxx をご利用ください。
2. DVI-D を入力する際には弊社の HDMI—DVI 変換ケーブル DVD-HDMIDVI-xx をご利用ください。

<HDMI/DVI-D シングルリンク出力>

1. 弊社の HDMI ケーブル DVD-2HDMIHDMI-xx または DVD-2HDMIHDMI-Mxx をご利用ください。
2. DVI-D にて出力する際には、弊社の HDMI—DVI 変換ケーブル DVD-HDMIDVI-xx をご利用ください。

【OSD メニューの説明と操作方法】

本機の電源が入った状態で MENU ボタンを押すと、次のようなメインメニューが表示されます。

Video(または PC)
Color
Output
OSD
Info

+/- ボタンを使用して、反転する文字を目的の項目に移動してから、MENU/ENTER を押すと、選択した項目のサブメニューが表示されます。

<Video(または PC)>

- Contrast: 映像のコントラストを調整します。
- Brightness: 映像の明るさを調整します。
- Hue: 映像の色相を調整します。
- Saturation: 映像の彩度を調整します。
- Sharpness: 画像にシャープネスをかけ、輪郭を強調します。

- Picture More: 上記の各種調整項目のプリセット値が準備されています。Standard、Vivid、Movie の各プリセットから最適なものを選ぶか、User プリセットを選択し、マニュアルで画像調整を行います。
user: 設定を自由に調整して、その設定を保存します。
standard: 一般的な環境で最適な表示が得られる工場出荷時の標準設定です。
vivid: 明るい室内で最適な表示が得られる高彩度の設定です。
movie: 暗い室内で最適な表示が得られる、明るさを抑えた設定です。

- Scale: 映像のスケーリングを選択します。
Overscan: 実際の画面サイズよりも表示領域を大きくし、画面いっぱいまで広げます(画像が多少切り取られます)
Underscan: 表示領域に画像全体がおさまるよう表示します。古いブラウン管型テレビなどでは、周囲に黒く何も表示されない領域があらわれることもあります。
Letterbox: 上下に黒い領域(レターボックス)が表示され、従来のタテヨコ比 4:3 の画面で 16:9 のワイド映像を表示するときなどに使用します。
Panscan: 16:9 など、ワイド映像の左右を切り取り、4:3 の領域におさまるよう表示します。
Full: 入力された映像をそのままディスプレイ機器の表示領域いっぱいまで広げて表示します。4:3 で入力された画像を 16:9 の画面に表示させると、被写体などがやや横に広がって見えます。

- NR(アナログ RGB またはコンポーネント入力時): ノイズリダクションの設定を行います。出力した画像にモアレやノイズが入る場合に、鮮明な画像を得られます(全てのケースで良好な結果が得られるわけではありません)。
ノイズリダクションの強度は Off、Low、Middle、High から選択できます。
- H-Position(アナログ RGB またはコンポーネント入力時): 映像の水平位置を調整します。
- V-Position(アナログ RGB またはコンポーネント入力時): 映像の垂直位置を調整します。

<Color>

- User: 色温度設定を自由に調整します。
- Normal: 白が純白として表示される通常の色調設定です。
- Warm: 白がやや赤みを帯びて表示される暖色系の色調設定です。
- Cool: 白がやや青みを帯びて表示される寒色系の色調設定です。

<Output>

ディスプレイ機器に出力する映像の解像度を設定します。出力可能解像度については仕様欄をご参照下さい。

<OSD Adjust>

OSD メニューの位置や外観などを設定します。

- H.Position: OSD メニューの水平位置を調整します。
- V.Position: OSD メニューの垂直位置を調整します。
- Time out: 画面上の OSD メニューを操作しない状態で、自動的に消えるまでの時間を設定します。
- Background: OSD メニューの背景を透明にするか、無地にするかを選択します。

<Information>

- Project: 製品のモデル番号を表示します。
- Input: 現在の入力解像度を表示します。
- Output: 現在の出力解像度を表示します。
- Date: ファームウェアのバージョンを表示します。

【使用上の注意事項】

- 当コンバータは、HDMI のコントロール信号を利用して固有の制御や認識を行っている映像機器や、HDMI 端子でパソコンの映像信号入力を共有している映像機器などでは、正常に動作しない場合があります。
- 映像機器の一部には、HDMI 端子から音声信号を取り込まないタイプの装置もあります。そのような機器では当コンバータに音声信号を入力しても、映像機器から音声が出力できません。当コンバータをご利用の際には、映像機器側の仕様を十分にご確認ください。

- 本機はモノクロ映像信号の入出力には対応しておりません。
- シンクオングリーン方式のアナログ RGB 信号入力には対応しておりません。
- 本機は映像信号の劣化を補正する機能を有しておりますが、本機を使用せずパソコンとモニターを直接接続した場合の画像ほどの映像品質にはならないことを、予めご了承ください。
- パソコン他の映像機器からの入力信号の特性や、表示するディスプレイの感度によって画像の劣化や表示不良を生じる可能性があります。
- さらに、映像信号の劣化(画面のちらつきや色のにじみや明瞭感や透明感の劣化など)は、使用するケーブルのグレードや使用環境、およびパソコンや DVD プレーヤーやディスプレイなどの機器の性能/仕様/機能などによっても大きく異なりますので、本機を使用しない場合(信号を変換しない場合)と同等の状態を表示することはできない場合があります。以上から、本機を使用したことによる映像信号の劣化については動作保証の対象外とさせていただきます。
- 入力機器(例えば PC モニタ)の対応解像度やリフレッシュレートが、上記仕様に記載の解像度やリフレッシュレートに対応していることを必ずご確認ください。入力機器の対応解像度とリフレッシュレートが本機で対応可能なものでない場合は、本機を使用しても正常に表示することはできません。
- 本機が HDMI 端子から出力可能な音声信号は、48KHz/16bit リニア PCM のみとなります。このフォーマットに対応していない表示機器をご使用の場合、音声が出ない場合があります。
- 映像信号の劣化やゴーストの発生は使用するケーブルのグレード(下記参照)や使用環境やパソコンおよびディスプレイの性能やカスケード接続の有無などにより大きく異なることがあり、延長・分配後の映像品質の劣化については動作保証対象外といたします。
- 本機を複数台カスケード接続(連結接続)して使用したり、5mを超えるケーブルで接続する場合は、動作保証外とさせていただきます。
- 配線の途中に変換アダプターなど他の機器や部品を介しての接続に対しては、動作保証外とさせていただきます。
- 個別のパソコンや拡張ボード、AV 機器に対する適合性や互換性および相性などについては、サポート対象外とさせていただきます。
- 全ての映像機器への接続を保証するものではありません。機種により動作しないものもあります。

【安全にお使いいただくために】

※必ずお守りください。

警告: 下記の事項を守らないと火災や感電により、死亡や大けがの原因となることがあります。

- 分解・改造はしないでください。(火災・感電・故障のおそれがあります)
※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障のおそれがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取り外し、取り付けなどは行わないでください。(小さな部品を目に入れたり、誤飲する危険性があります)

注意:下記の事項を守らないと、事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取り付け、取り外しは慎重に行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ① 直射日光の当たる場所
 - ② 湿気や水分のある場所
 - ③ 傾斜のある不安定な場所
 - ④ 静電気の発生しやすい場所
 - ⑤ 通常的生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は本体が高温になる場合があります。取り扱いには十分ご注意ください。(火傷のおそれがあります)

お手入れについて

- 清掃するときは電源を必ず切った状態にしてください。
- 機器は柔らかい布等で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使用しないでください。

【保証規定と免責規定】

下記に記載の無い内容は、弊社の保証規定に示す内容に準じた対応となります。

<保証期間>

納品書に記載の日付または弊社の商品出荷日より起算し、6ヶ月間とします。

<保証規定>

ご購入いただいた商品において、当社側の責めより当社納入商品に不具合が認められる場合、当社に対して不具合の詳細を記載した書面によるお申し出がなされ、当社が不具合と認めたことを条件として、その商品の当社出荷後 6ヶ月間に限り、その商品の不具合部分の一部または全部の交換または修理(無償)をさせていただきます。

ただし、以下の1~7に該当する場合には、保証対象から除外させていただきます。

なお、保証対象から除外された不具合に対する交換または修理については、全て有償となります。

——保証の除外——

1. 「使用上の注意事項」に抵触または逸脱した条件および環境での取り扱いによる不具合など
2. お客様ご自身の修理や改造に起因する不具合など
3. お客様の不注意や間違った使い方による不具合など(ケーブルに勘合固定用ネジや固定用クランプ機構などが備わっている場合に、それを使用しないことで生じた不具合なども含まれます)
4. 商品本来の使い方以外の使用による不具合など
5. 地震、洪水、火災、公害などの自然災害や環境被害、および突発的または恒常的な高電圧・高電流の供給、その他当社商品以外の外部要因による不具合など
6. 商品出荷時点の知識や経験および想定していた使用方法などからは予見できなかった事由による不具合など

7. 少々へのこみやすり傷や汚れや印字文字の欠け・かすれ、およびお客様の嗜好との不一致(カタログや Web 上に記載の写真の色とは異なる印象など)など、電気的な性能に影響のない軽微な外観上の問題は不具合と認めていません。ただし電気的な性能に影響がなくとも、特に著しいと当社が認めた外観上の問題は不具合の範囲とします

<免責規定>

製造物責任法における製造業者の責任に定める義務以外の、当社商品に関連して発生した下記に示す障害や損害および損失については、当社は一切の責任を負わないものとし、かつお客様は当社に対し如何なる補償や賠償の請求権も有しないものとします。また、当社商品のご使用によって生じた損害の補償は、お客様がご購入された商品の代金を上限とさせていただきます。

1. 当社商品の使用により直接的または間接的に生じた外部に対する障害、損害、および損失
2. 当社商品が使用できないことにより直接的または間接的に生じた外部に対する障害、損害、および損失
3. 故意または過失、あるいは不可抗力によって生じた損害や損失
4. 第三者の所有する特許権や工業所有権、およびその他権利侵害に関わる障害や損害および損失
5. 輸出規制に起因する障害や損害および損失(海外への輸出はお客様責任で行っていただきます)

【修理について】

<修理について>

故障と考えられる現象が生じ、その症状が改善されない場合には、修理をご依頼ください。

保証期間中に保証規定に定める保証対象の適用内の故障が生じた場合の修理は無償修理、その他の機関や事由による修理は全て有償修理となります。

なお修理をご依頼いただく際には下記にご注意ください。

- 当社から商品を出荷する際に添付している納品書または仮納品書を必ずご用意ください。
- 納品書または仮納品書をご提示いただけない場合、および納品書または仮納品書に納品書番号の記載が無い場合は、無償修理とはなりませんのでご注意ください。
- 修理依頼に関わる商品運送中の故障や事故に関しては、当社はいかなる責任も負いません。予めご了承ください。
- 修理期間中の代替商品はご用意しておりませんので、予めご了承ください。